



12月予定

1日(水)リレー大会

16:30~17:00 予定



やかた便り

あすなろこどもセンタークラブ情報紙

令和3年12月1日 第9号

「魔法の言葉」

新型コロナウイルス感染者も全国的に減少傾向にあり、まだまだ油断できない状況ではありますが、いろいろな規制が解除されつつあります。先日、当センターで久しぶりのクッキングを行い、私自身もこどもセンターで行う初めてのクッキングが、とても楽しい時間となりました。

私には普段から意識して使っている言葉があります。それは小学生の頃、友だちと仲良くなれる魔法の言葉として学校で教わった「ありがとう」という言葉です。どんな些細なことでも、自分のために誰かが何かをしてくれたと感じた時には意識して言葉にしています。それは、当然こどもたちと過ごしている時も同じです。先述のクッキングの準備の際に、とても印象強く残る出来事がありました。一人の子が私のもとへ来て「先生、クッキング考えてくれてありがとう」と言いました。その子はおやつを配った時や消毒液を手にかけて時などに必ず「ありがとう」と言います。「ありがとうと言って先生はうれしいよ」とその子に伝えると「先生もいつもありがとうと言うもんね。僕もうれしいよ」と言いました。その時、私はとてもうれしい気持ちに包まれました。

とても素敵なことだと感じ、後日クラブのみんなに紹介しました。すると、その日はおやつを受け取ったときにみんながこぞって「ありがとう」と言いました。素敵な言葉が飛び交うクラブの雰囲気はとても良く、その日はこどもたちの笑顔がいつもより多く見られたような気がします。

言った方も言われた方もいい気持ちになるこの魔法の言葉を、私はクラブのこどもたちに伝えたいと思い、意識して言葉にするようにしています。そんな私の気持ちが届いたのか、こどもたちの会話の中に「ありがとう」の言葉が増え、不思議と喧嘩やトラブルも少なくなりました。感謝の言葉は決して強制されて言うものではありません。みんなが自分から「ありがとう」と伝えられている今の状況が、とても良い雰囲気に思えます。こどもたちが大きくなっても、この魔法の言葉「ありがとう」をずっと忘れずにいてもらいたいです。

牧 嵩之

お願い

・クラブを欠席される際には**必ず学校とクラブの両方に連絡をしてください**。日頃、多くの方にはご協力をいただいておりますが、最近連絡忘れが多くありました。こどもの安全の為に**ご協力をお願いします**。

・12月の利用料等自動払い込みは、**年末年始の長期休暇による都合上、誠に勝手ながら12月30日(木)に変更させていただきます**。利用料明細書をご確認の上、**引き落とし日の前日までにご入金**の準備をお願いします。

・冬休みの利用について、提出していただいた**予定表に変更がある場合はお知らせください**。また、**主食(白ご飯)**についても**予定表を確認して持参**をお願いします。

ちょこっとコーナー

12月1日に行われるクラブ対抗リレー大会に向けて練習に励んでいます。練習とはいえ、こどもたちの真剣な表情や大きな声での応援が聞こえてきます。今年は何のクラブが優勝するのか、当日をお楽しみに。



みんなのどんぐり工作



A グランドや家の近くでどんぐりを集め、工作を楽しんでいます。ポスカという水性ペンを使って描いているのですが、乾くのに少し時間がかかるため、手指について色がはげてしまうことも。ゆっくり、じっくりと取り組むことが重要なポイントのようです。また、どんぐりが足りない時にはグラウンドに拾いに行く子もいます。同じキャラクターでも作り手一人ひとり違う表情があり、見ている方も楽しくなります。



11月に入りこどもたちの気持ちはすっかりクリスマスモード。秋を感じながらも、冬に向けての準備も少しずつ進んでいます。

廃材や木の枝を駆使して作品を作る子もいます。友だちの作品を見て「素敵だね」と言い合う姿も見られました。

